

議第1314号

建築基準法第51条に基づく
一般廃棄物処理施設及び
産業廃棄物処理施設の変更

■ 建築基準法第51条について

卸売市場、火葬場、と畜場、汚物処理場、ごみ焼却場、
その他政令で定める処理施設



一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条)
産業廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条)等

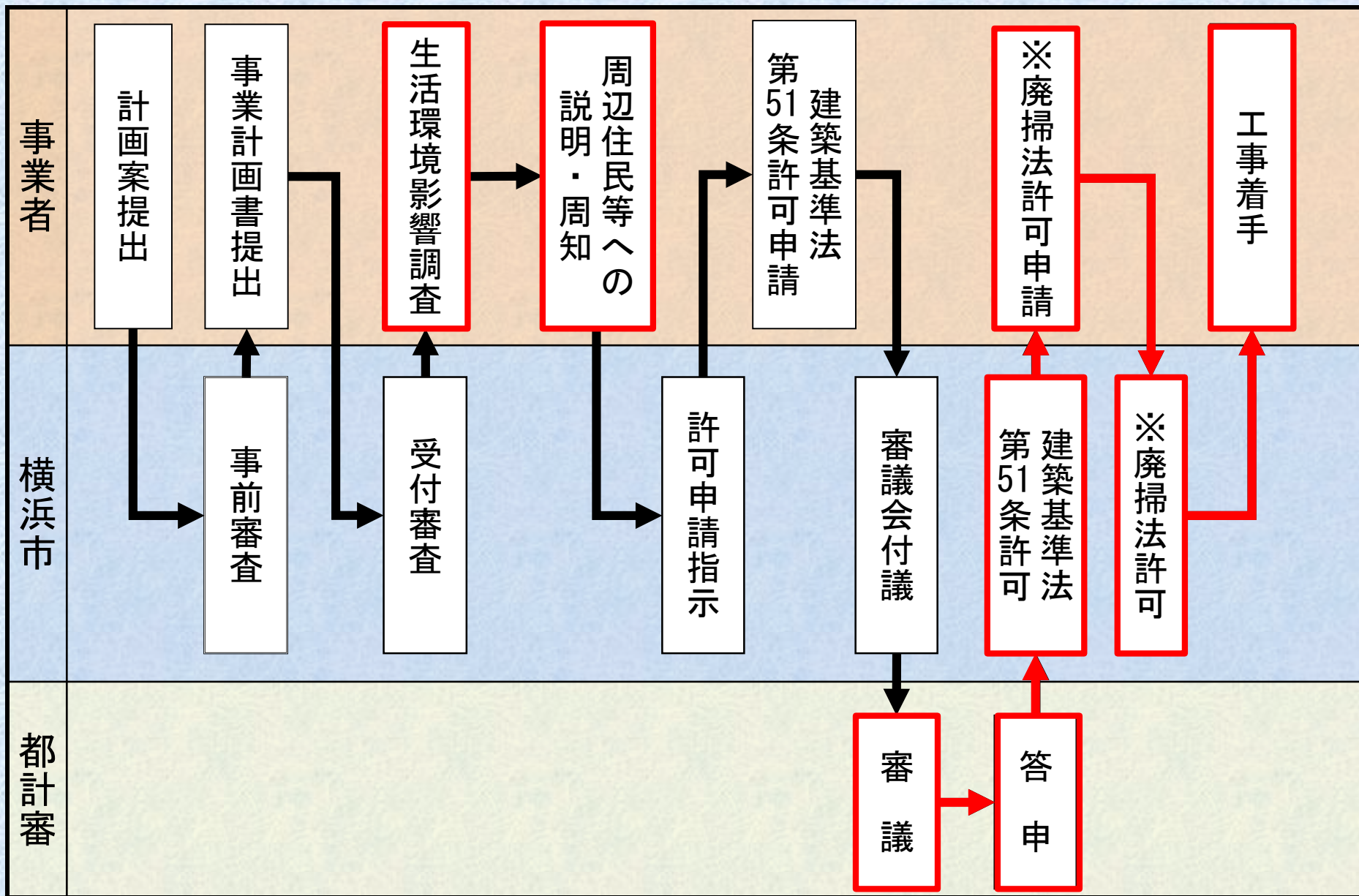


都市計画においてその敷地の位置が決定しているものでなければ、新築し、又は増築してはならない



ただし、特定行政庁が都市計画審議会の議を経てその敷地の位置が都市計画上支障がないと認めて許可した場合又は政令で定める規模の範囲内において新築し、若しくは増築する場合においては、この限りでない

■ 建築基準法第51条に係る許可手続の流れ



※廃掃法：廃棄物の処理及び清掃に関する法律

■ 建築基準法第51条許可基準

㉠ 立地

㉡ 周辺環境

㉢ 道路・交通等

㉣ 住民説明

※建築基準法第51条に基づく産業廃棄物又は一般廃棄物の
処理施設に関する許可基準（平成18年4月1日 横浜市制定）

■ 案件概要

建築基準法第51条に基づく一般廃棄物処理施設及び産業廃棄物処理施設の変更

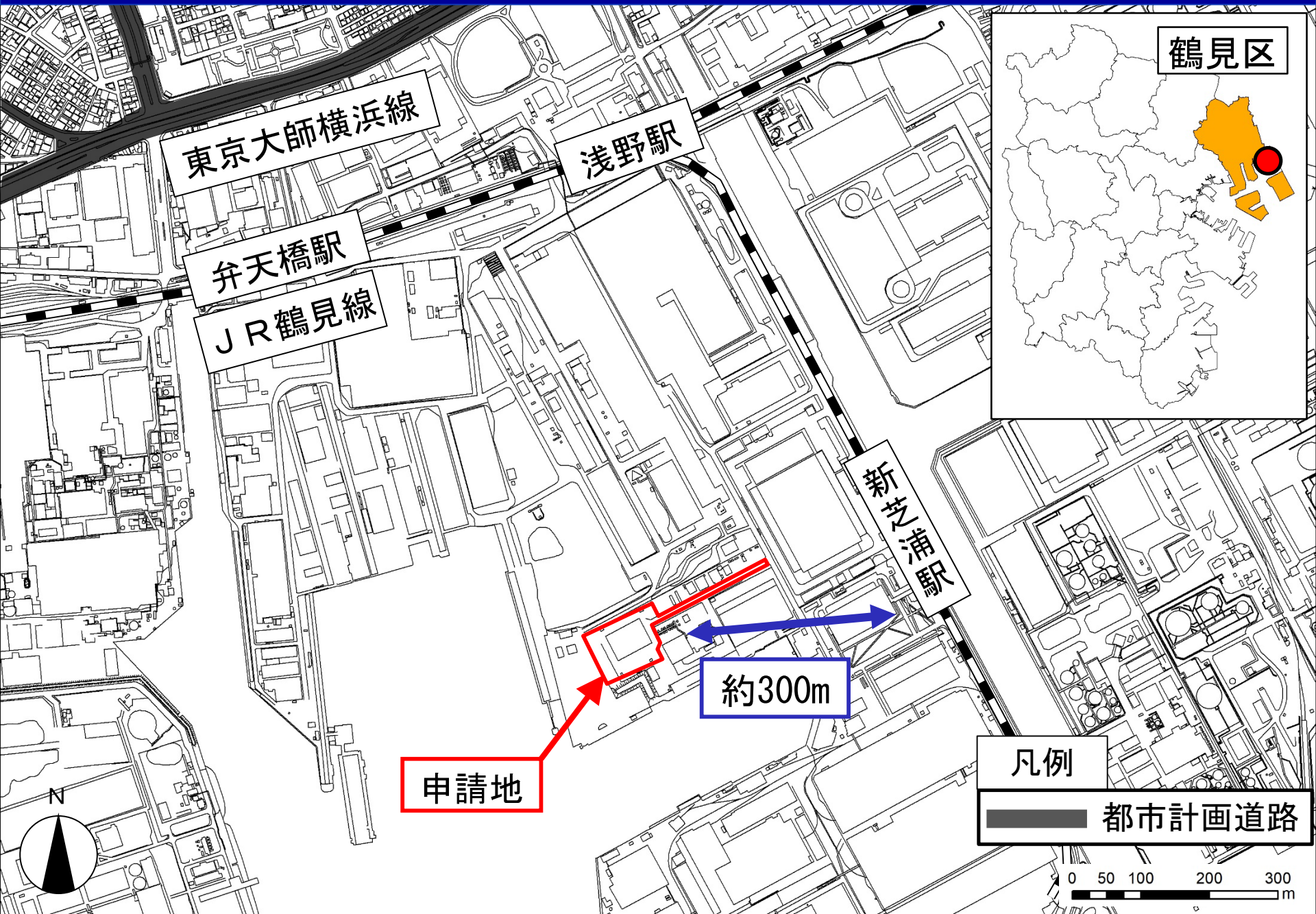
名 称	既存許可年月日	位 置
一般廃棄物処理施設及び産業廃棄物処理施設	平成29年2月8日	鶴見区末広町2丁目1番5、2番17の各一部

運営主体：株式会社 J バイオフードリサイクル

施設概要：廃棄物中間処理施設
(湿式メタン発酵処理施設)

変更概要：敷地の拡張

■位置図



■変更内容（これまでの経緯）

平成29年 2月

建築基準法第51条に基づく許可を得て
一般廃棄物処理施設及び産業廃棄物処理施設を
建設



平成30年 8月

操業を開始



令和2年 6月（今回）

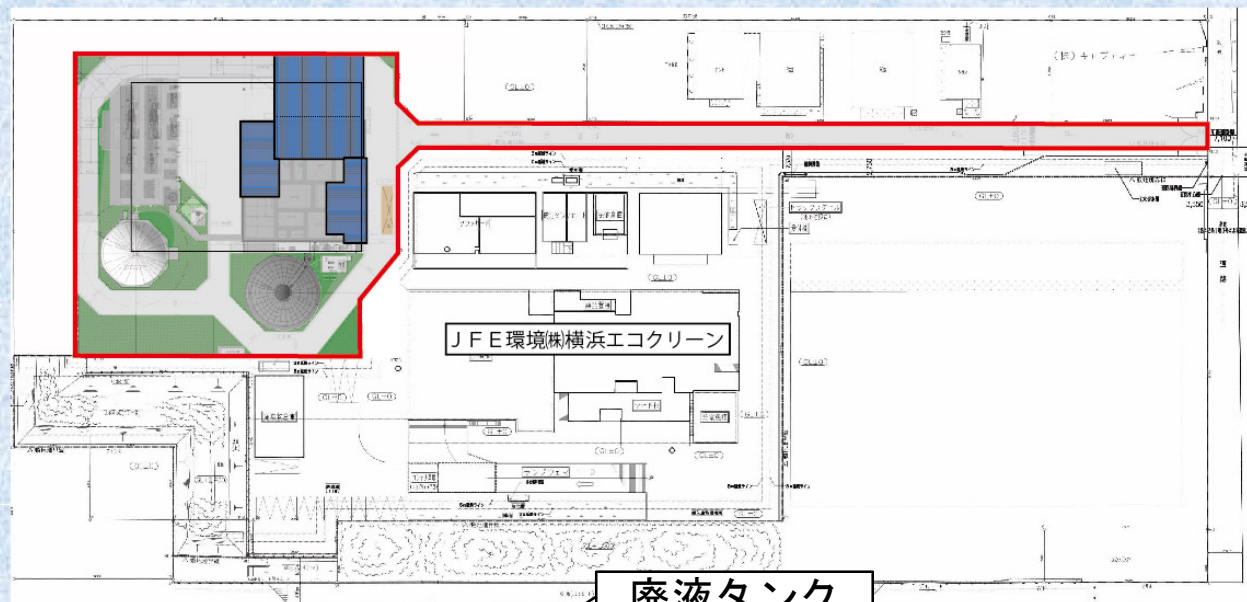
事務所、廃液タンク及び廃棄物保管場所を
設置するため、敷地を拡張

■ 変更内容（敷地範囲）

平成29年

許可取得時

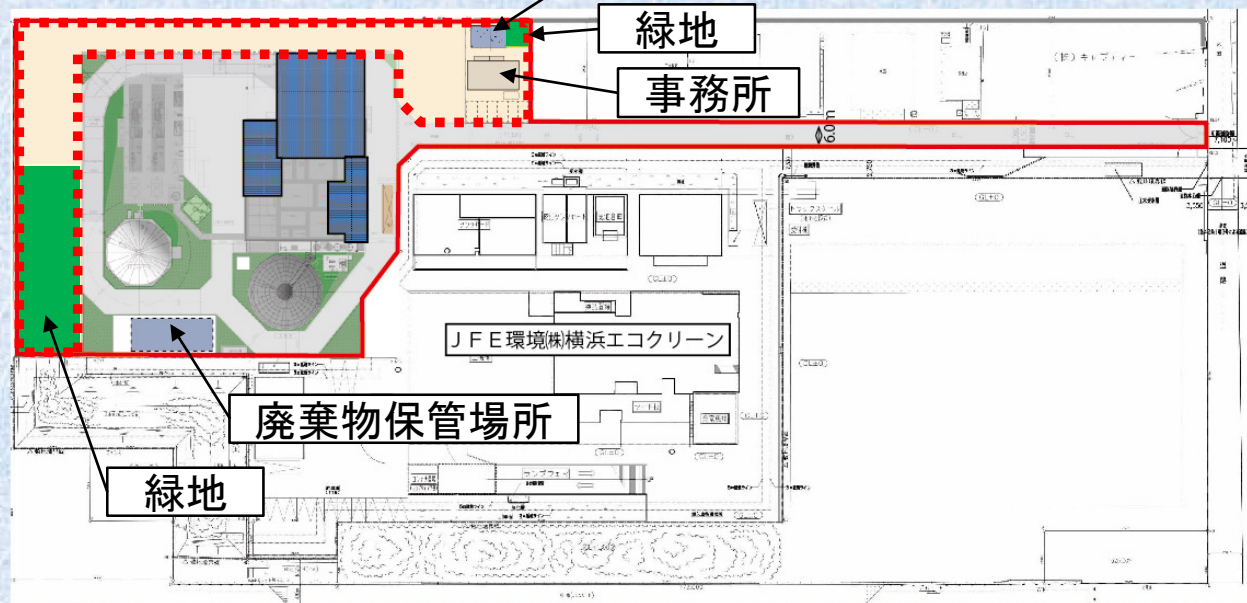
6,851.93m²



令和2年（今回）

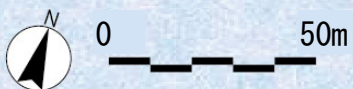
申請時

9,498.05m²



□ : 申請地

□ : 拡張敷地

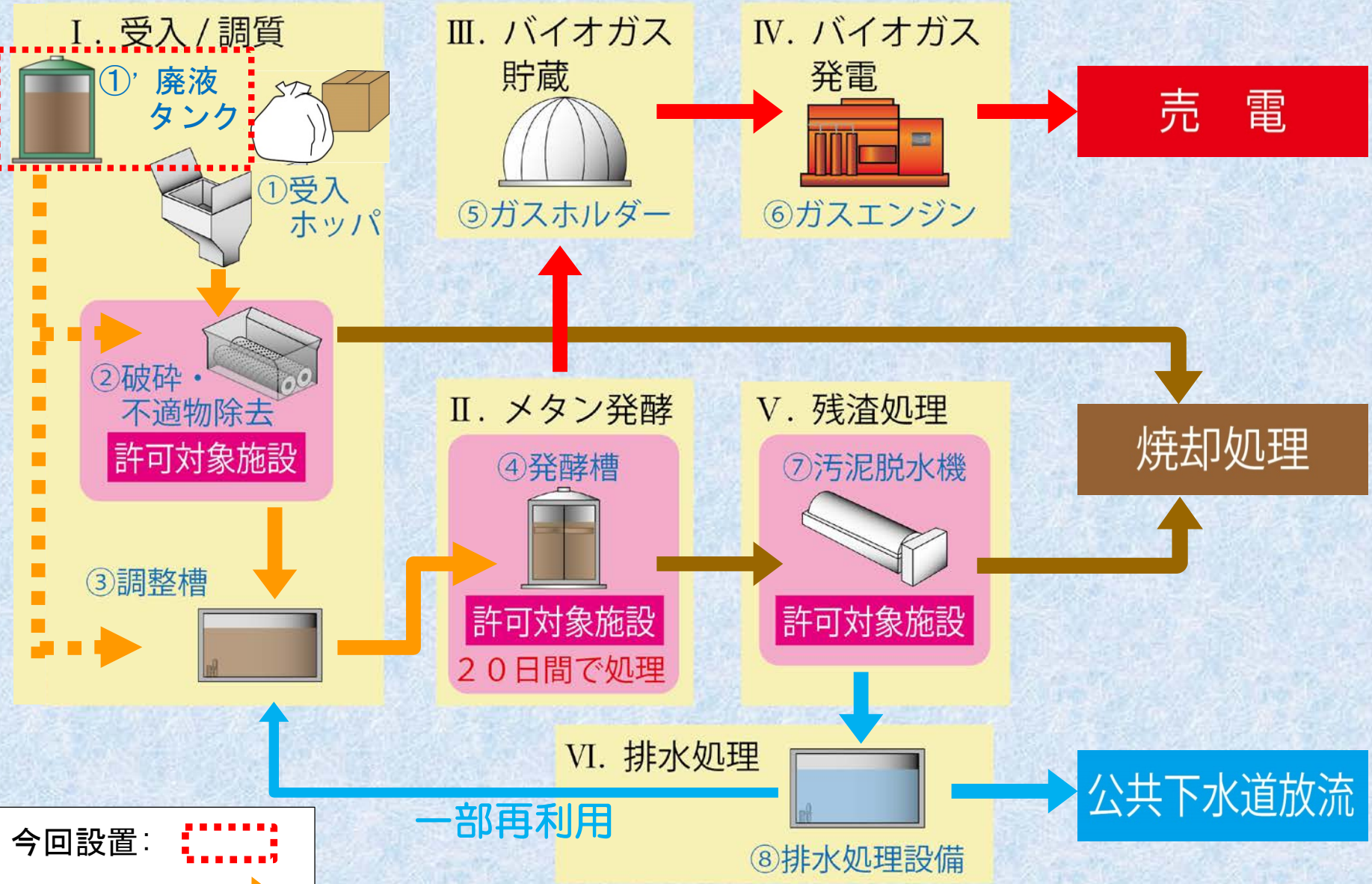


■変更内容（建築基準法第51条の適用）

許可対象処理施設		対象規模 (工業・工業専用地域)	計画処理能力
湿式メタン 発酵処理	一般廃棄物	5 t / 日以上	210.58 t / 日
破砕処理	一般廃棄物	5 t / 日以上	457.44 t / 日
	産業廃棄物 ・ 廃プラスチック	6 t / 日超	76.32 t / 日
汚泥の 脱水処理	一般廃棄物	5 t / 日以上	478.08 t / 日
	産業廃棄物	30m ³ / 日超	472.32m ³ / 日

※平成29年の許可時より計画処理能力の変更はありません

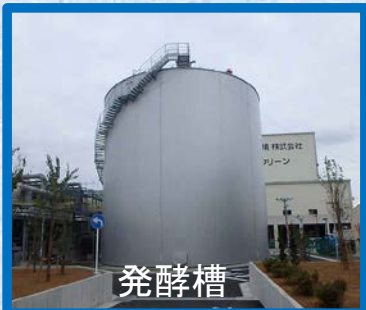
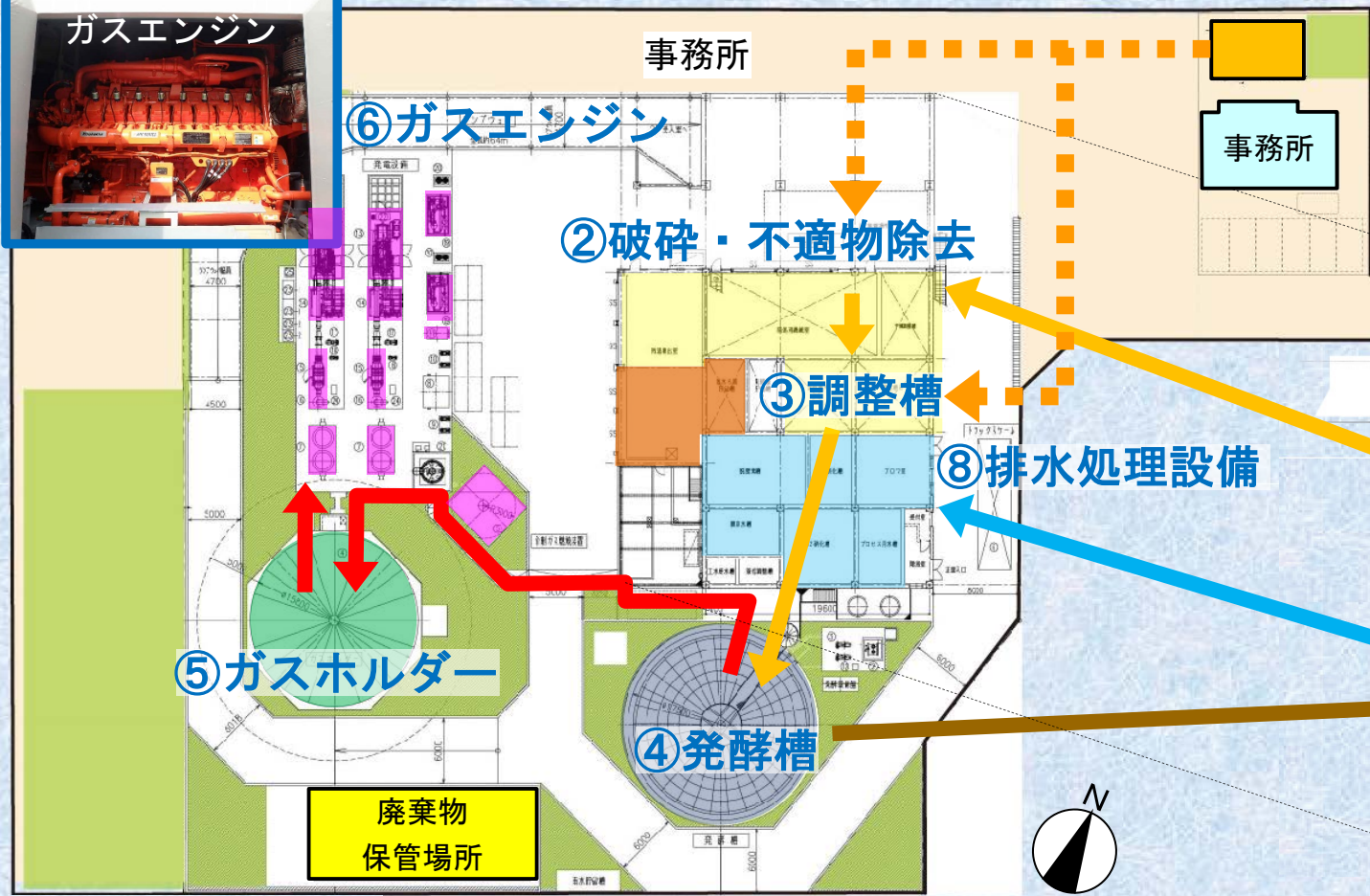
■変更内容（処理フロー）



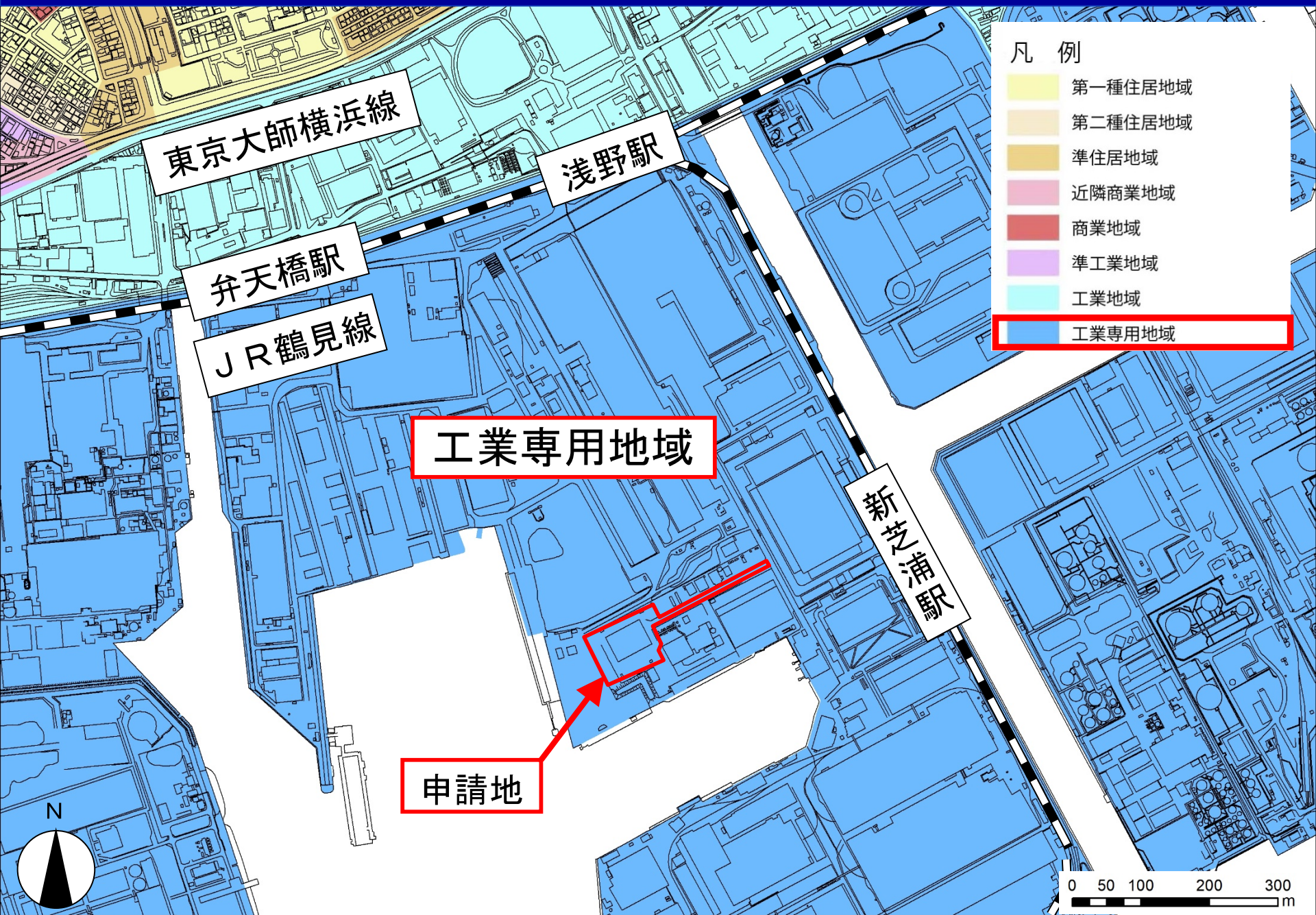
■ 変更内容（一般廃棄物及び産業廃棄物の処理）



参考写真：J & T 環境株式会社横浜エコクリーン



■用途地域【ア立地】



凡例

- 第一種住居地域
- 第二種住居地域
- 準住居地域
- 近隣商業地域
- 商業地域
- 準工業地域
- 工業地域
- 工業専用地域

東京大師横浜線

浅野駅

弁天橋駅

JR鶴見線

工業専用地域

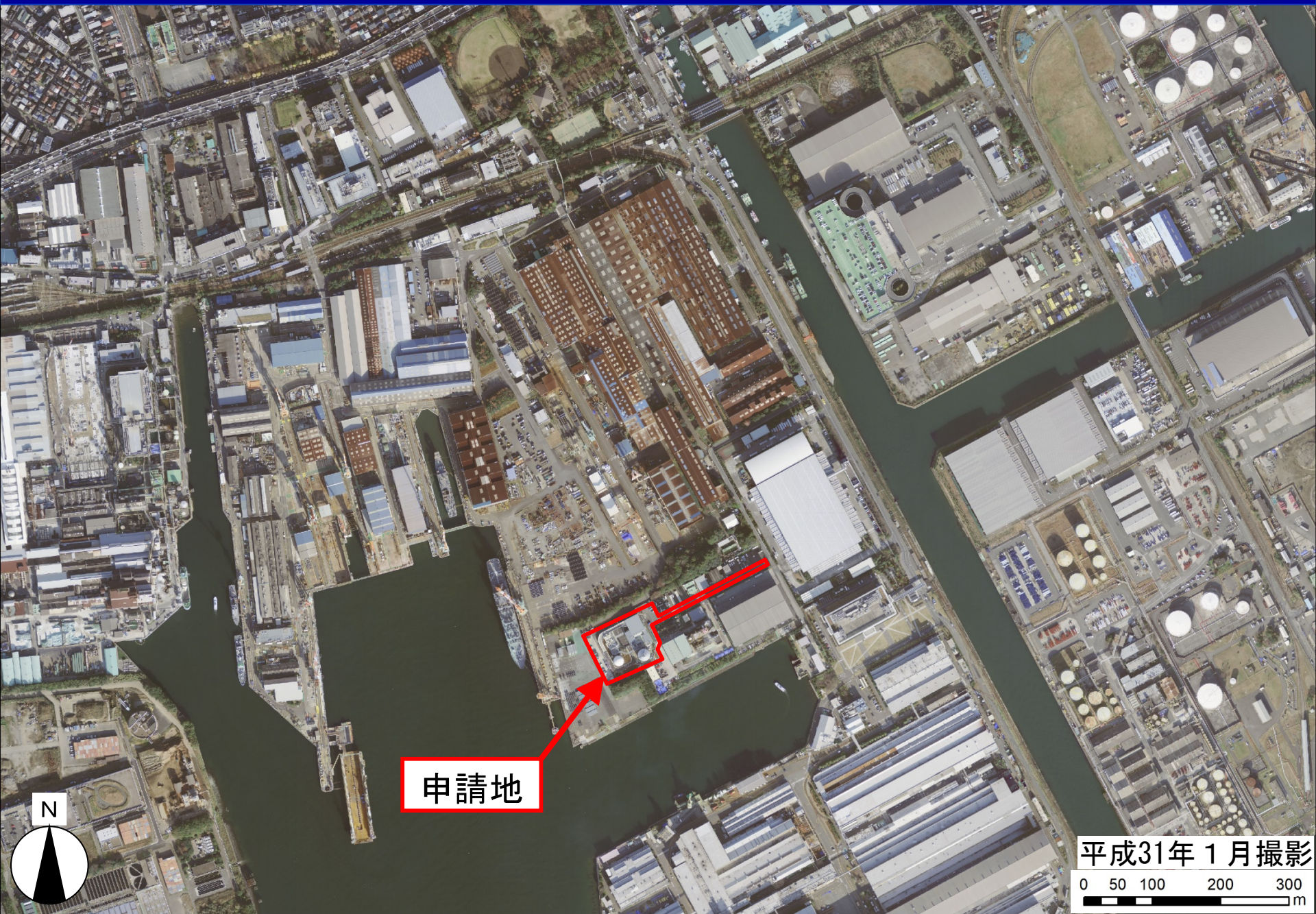
新芝浦駅

申請地



0 50 100 200 300 m

■ 航空写真【ア立地】



申請地



平成31年 1月撮影

0 50 100 200 300 m

■ 周辺状況【ア立地】

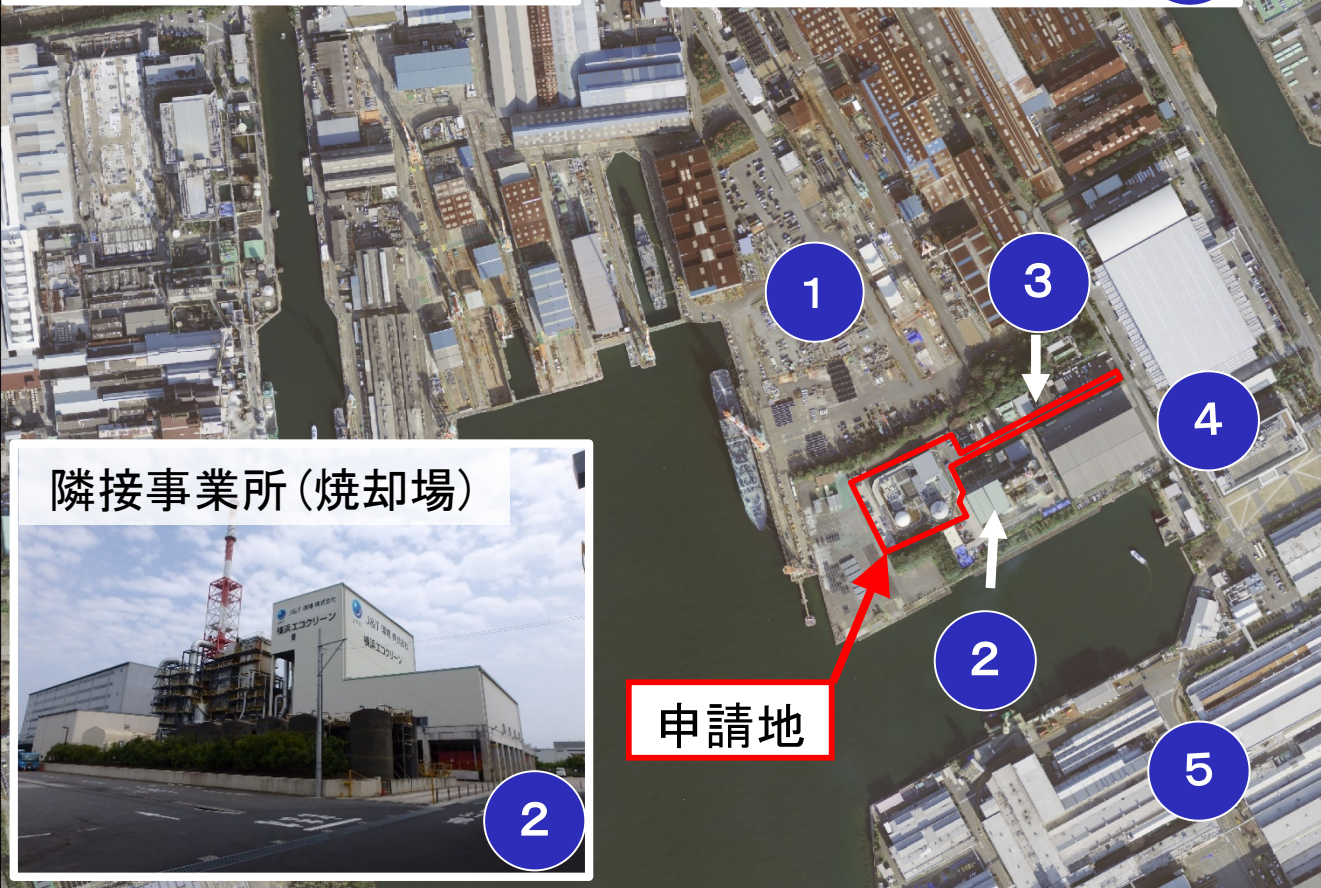
隣接事業所(工場)



隣接事業所(配管工事業)



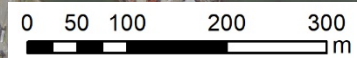
隣接事業所(物流センター)



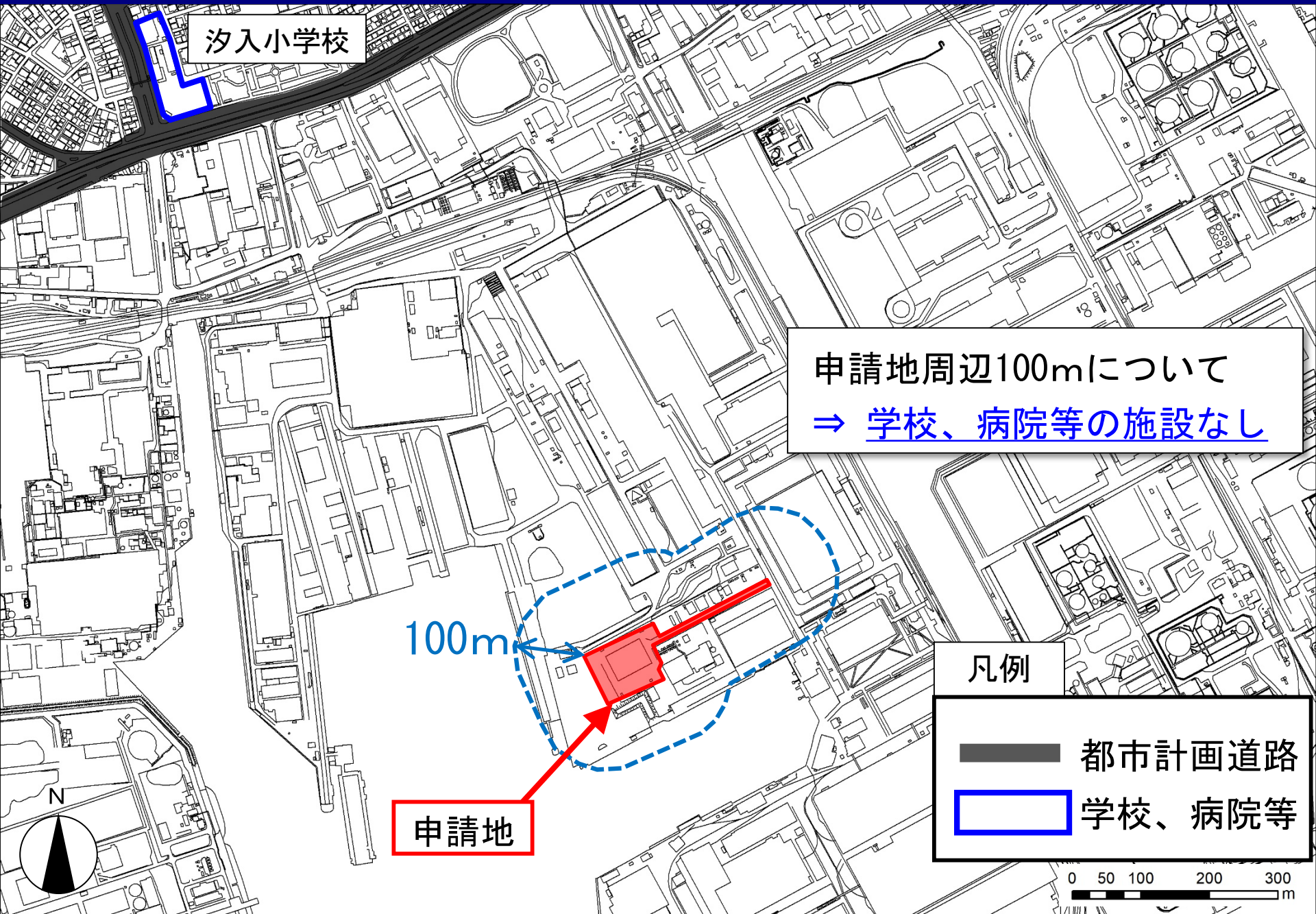
隣接事業所(工場)



隣接事業所(焼却場)



■ 周辺環境【① 周辺環境】



生活環境影響調査（騒音・振動・悪臭）【①周辺環境】

騒音

関係法令：騒音規制法、横浜市生活環境の保全等に関する条例

地点	市条例に基づく規制基準		計画施設による工場騒音
敷地境界における最大地点	朝(6時～8時)	75 dB	68.2 dB
	昼間(8時～18時)	75 dB	65.9 dB
	夕(18時～23時)	75 dB	64.4 dB
	夜間(23時～翌6時)	65 dB	64.5 dB

振動

関係法令：振動規制法、横浜市生活環境の保全等に関する条例

地点	市条例に基づく規制基準		計画施設による工場振動
敷地境界における最大地点	昼間(8時～19時)	70 dB	54 dB
	夜間(19時～翌8時)	65 dB	54 dB

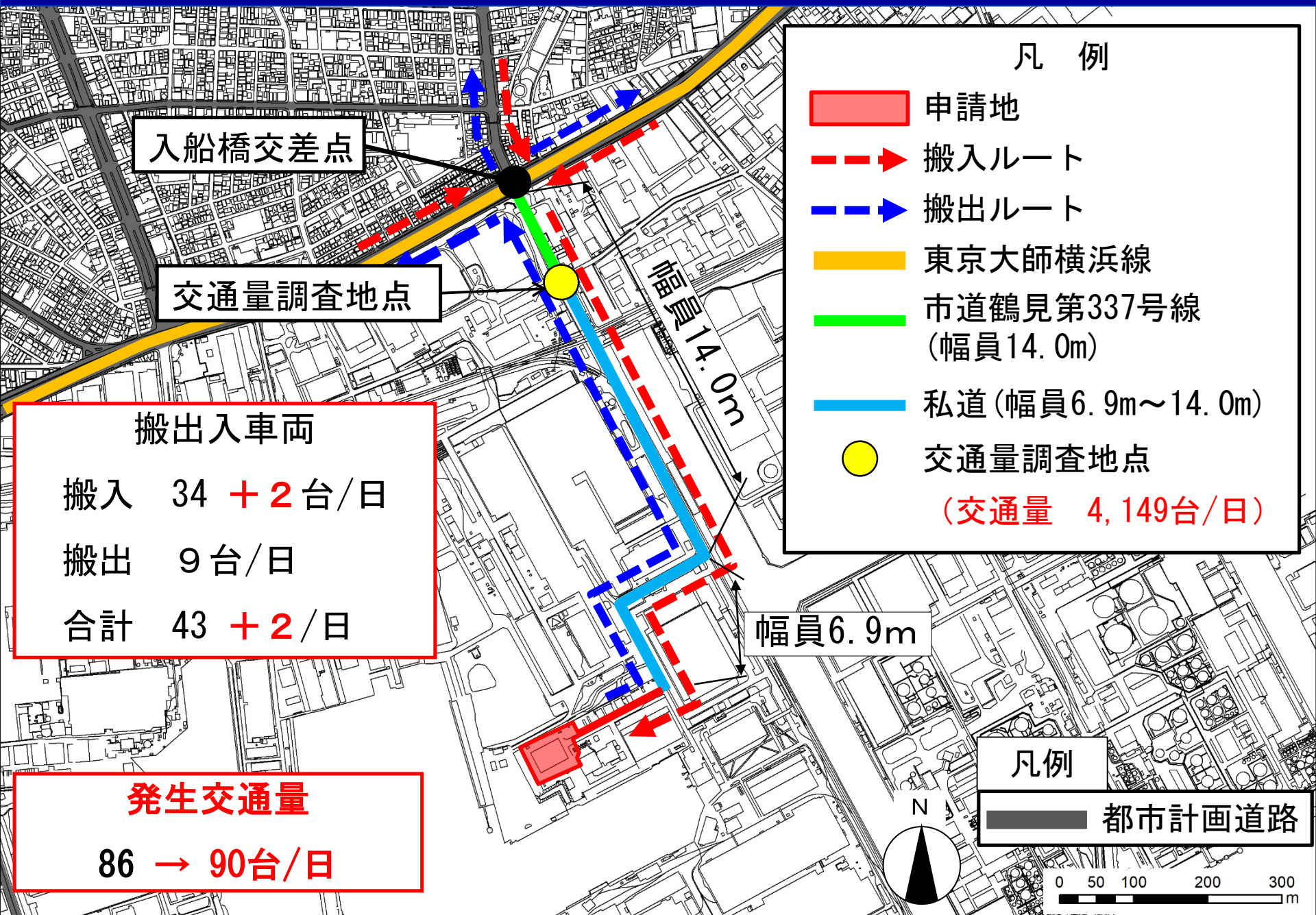
悪臭

関係法令：悪臭防止法、横浜市生活環境の保全等に関する条例

地点	市条例に基づく規制基準 (臭気指数)	計画施設による工場悪臭 (臭気指数)
敷地境界における最大地点	15	12
臭気排出口	27	20

平成29年許可取得時の調査結果 ⇒ 全て対策を講じており基準値未満
⇒ 今回は施設の処理能力の変更がないため、調査対象外

■搬出入ルート【㊦道路、交通等】



凡例

- 申請地
- 搬入ルート
- 搬出ルート
- 東京大師横浜線
- 市道鶴見第337号線 (幅員14.0m)
- 私道 (幅員6.9m~14.0m)
- 交通量調査地点 (交通量 4,149台/日)

入船橋交差点

交通量調査地点

幅員14.0m

幅員6.9m

搬出入車両

搬入	34 + 2	台/日
搬出	9	台/日
合計	43 + 2	/日

発生交通量

86 → 90台/日

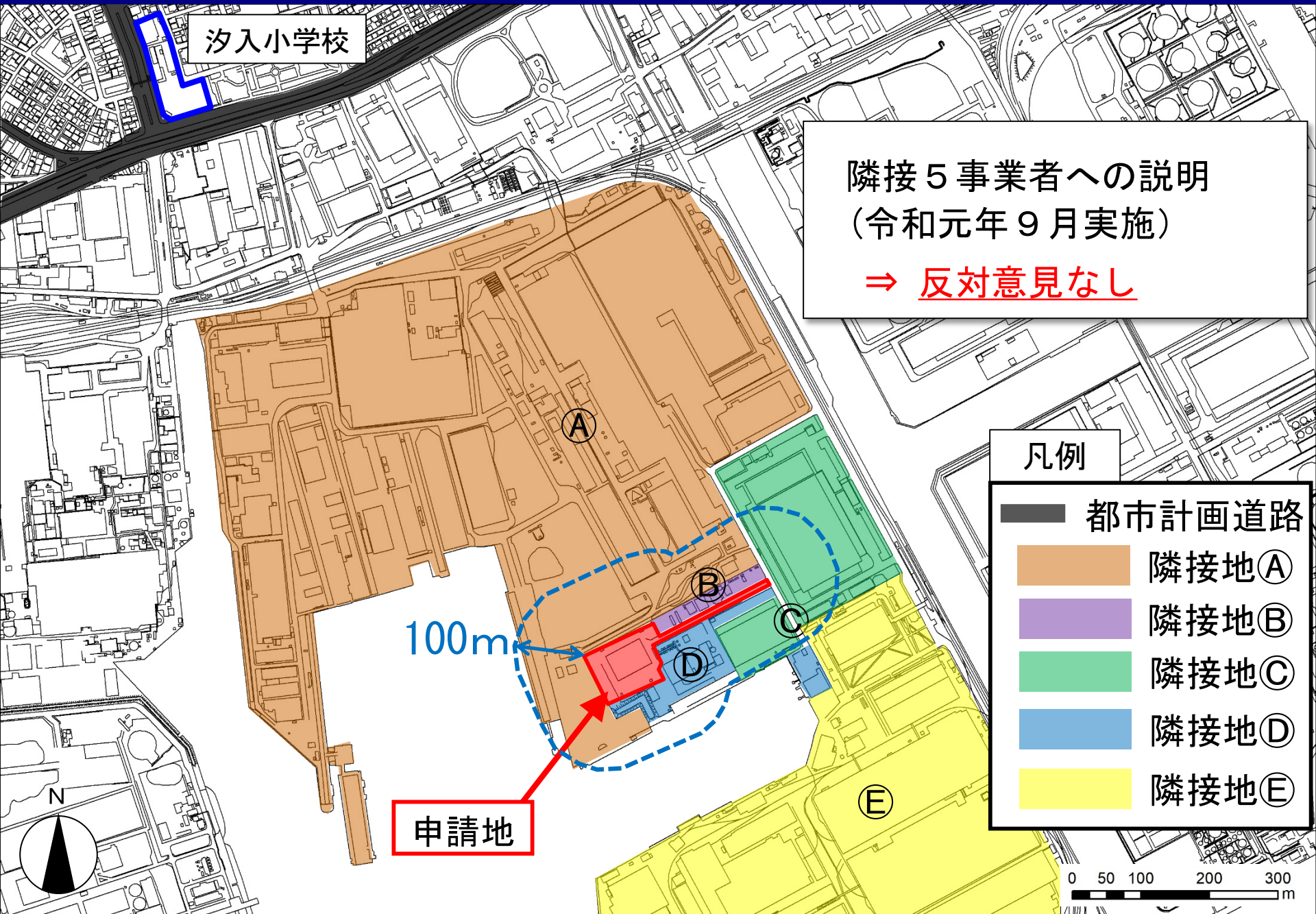
凡例

都市計画道路



0 50 100 200 300 m

■隣接事業者への説明【㊦住民説明】



汐入小学校

隣接 5 事業者への説明
(令和元年 9 月実施)

⇒ 反対意見なし

凡例

- 都市計画道路
- 隣接地㊦
- 隣接地㊧
- 隣接地㊨
- 隣接地㊩
- 隣接地㊪

100m

申請地

N

0 50 100 200 300 m

■本案件に対する本市の評価

①立地

臨海部の**工業専用地域**に立地し、工業の利便を害する施設ではないこと。

②周辺環境

周辺に**学校、病院等の施設がない**こと。また、騒音・振動・悪臭の発生源に対して、**十分な環境対策**を講じていること。

③道路、交通等

幹線道路に至る間の道路は**十分な幅員**を有しており、かつ、施設への**搬出入車両**は、周辺交通量と比較して**少ない**こと。

④住民説明

隣接事業者にも事業内容を説明し、**理解を得ている**こと。

以上の理由により、

敷地の位置は、都市計画上支障はない